

時短エクセル(第80回)

「パワークエリ」で複数シートを1つにまとめる

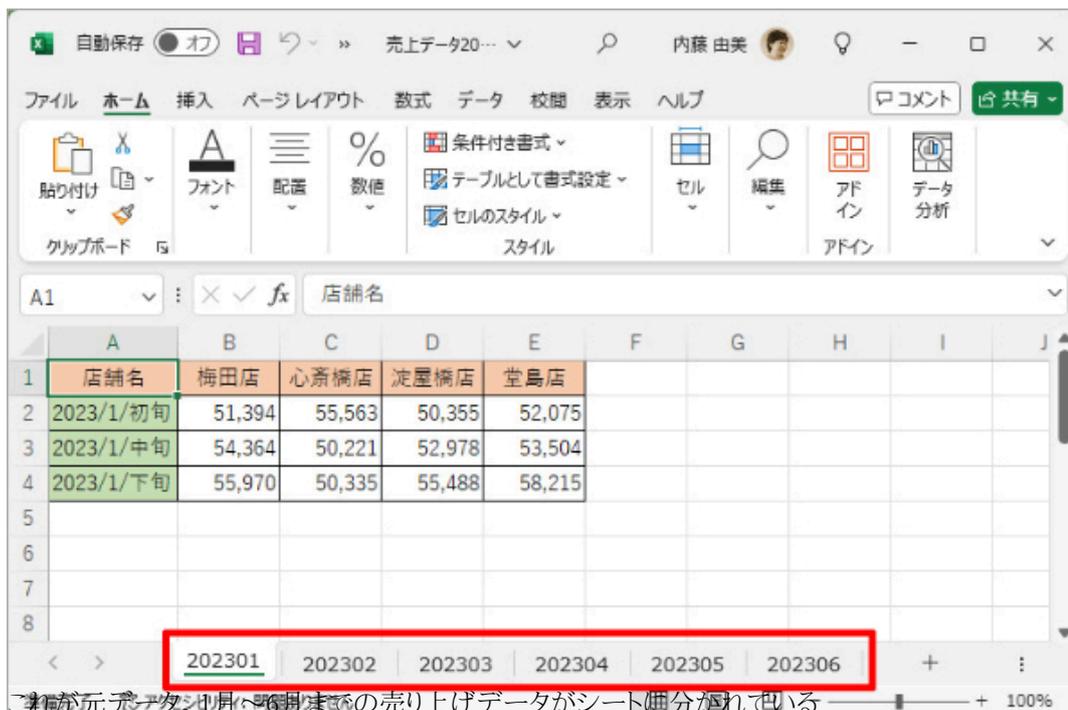
2024.07.01

月別の売り上げデータを管理するとき、同じフォーマットを使ってシートごとに分けているパターンは多いだろう。それを手作業で1つのシートにまとめようとすると、一つひとつコピー&ペーストしていく必要があり、時間がかかる。また手作業の場合は1行ずれて上のデータを上書きしてしまう、といった人的ミスが発生する可能性もある。

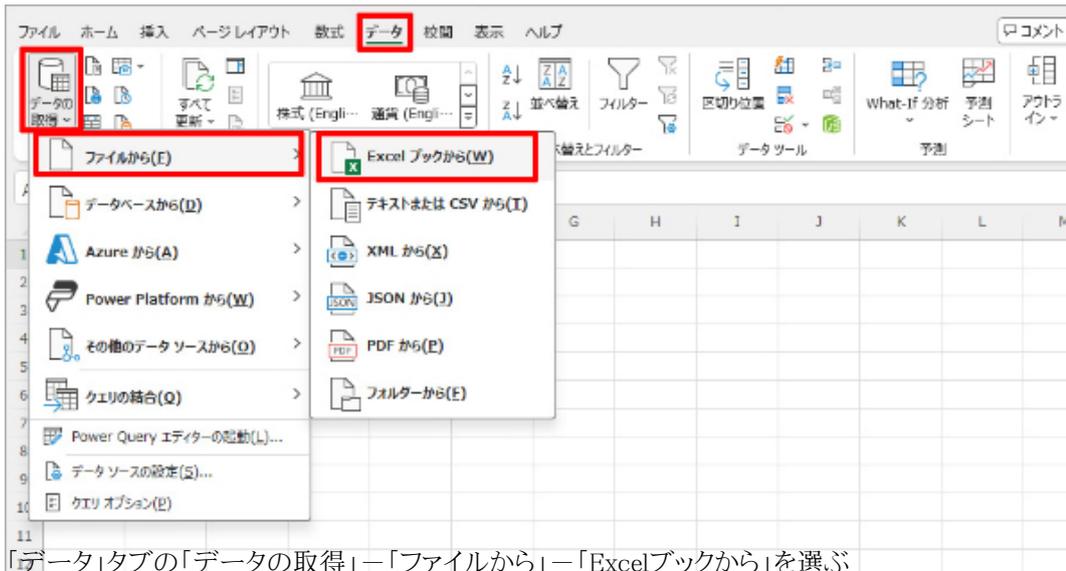
こんなときは「PowerQuery(パワークエリ)」という機能を使って結合しよう。今回はこの機能を使ってPDFファイルなどの表をエクセルに取り込む方法を紹介した。パワークエリは外部データの取得、結合、集計など、データ分析のために必要な前段階の作業を自動化できる便利な機能だ。使いこなせばかなりの時短を実現できるだろう。

売り上げデータファイルをPowerQueryエディターに取り込む

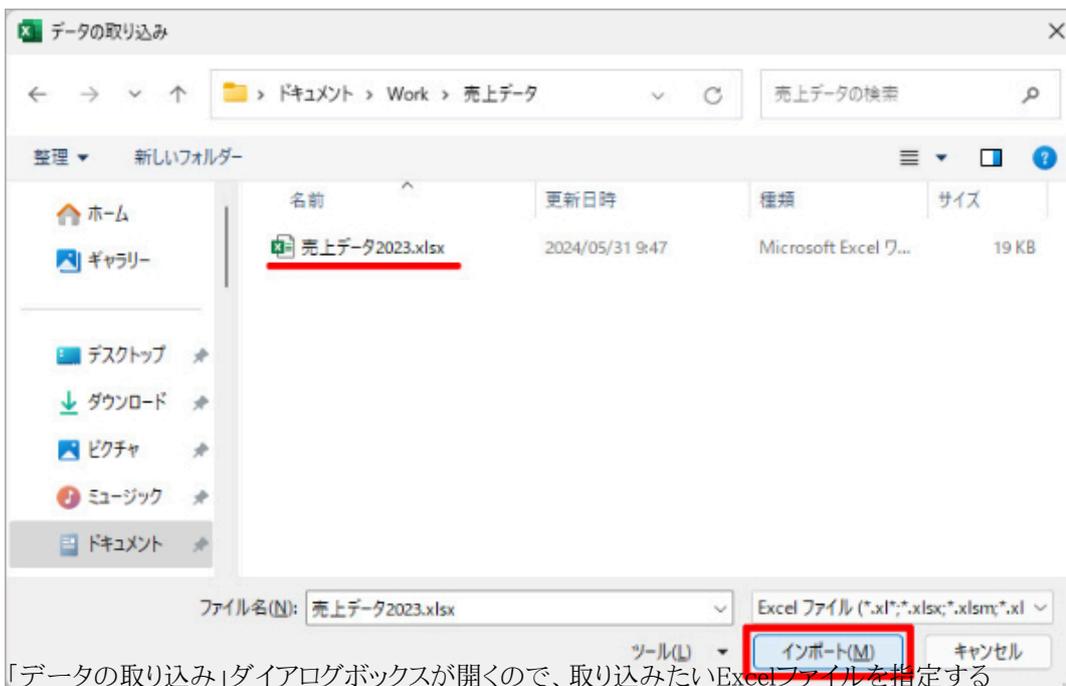
まず、複数シートに分かれているブックを、新しいブックの1つのシートに取り込むためにPowerQueryエディターに取り込む手順を紹介する。新規のブックを開いて、「データ」タブの「データの取得」からファイルを指定する。



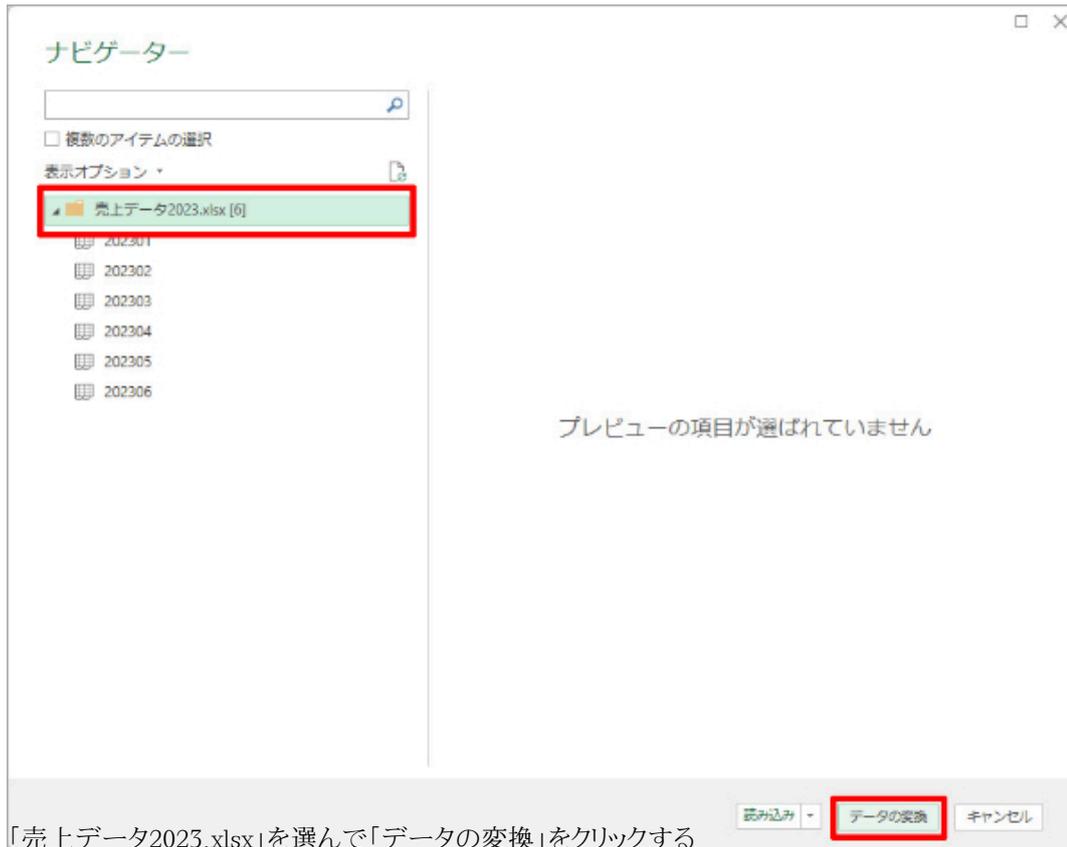
これが元データ。1月~6月までの売り上げデータがシート毎に分かれている



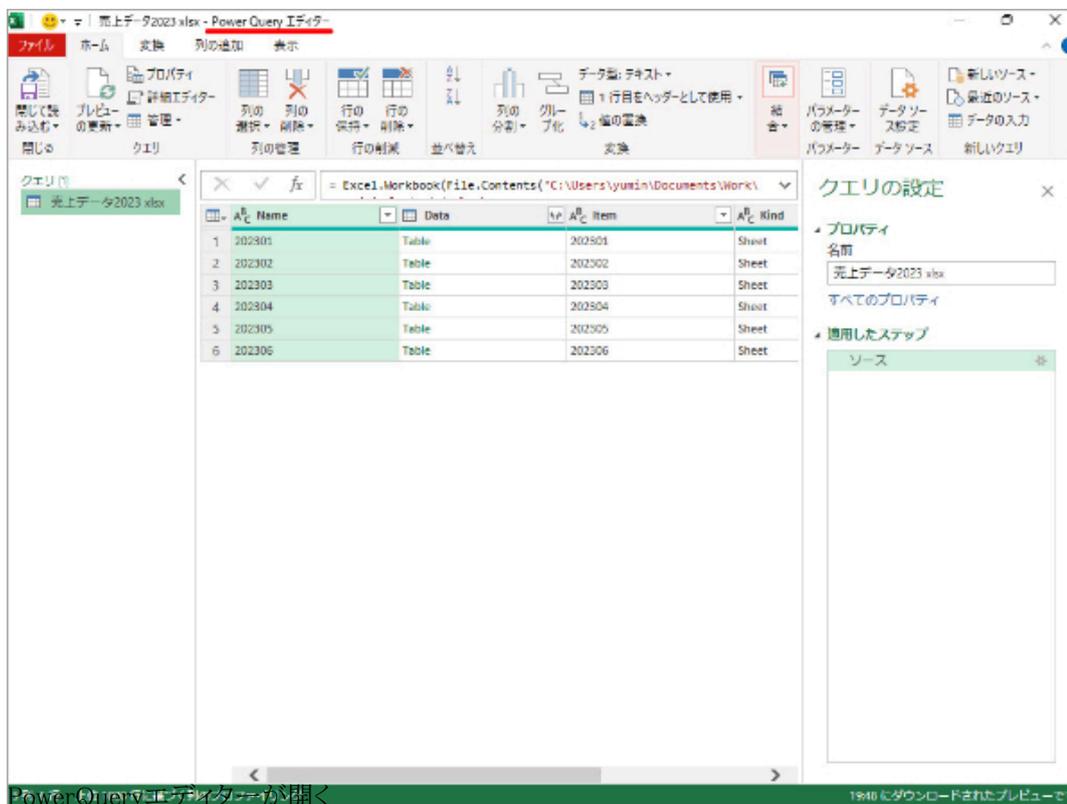
「データ」タブの「データの取得」→「ファイルから」→「Excelブックから」を選ぶ



「データの取り込み」ダイアログボックスが開くので、取り込みたいExcelファイルを指定する



「売上データ2023.xlsx」を選んで「データの変換」をクリックする



Power Query エディターが開く

19:40 にダウンロードされたプレビューです

PowerQueryエディターにデータが取り込まれたら、必要なデータだけを取り込む作業に進む。

PowerQueryエディター上で加工する… 続きを読む